

続きます! 市民が主役の街づくり  
札幌市・北区の持続的発展に向けて

フロコホール

1962年  
4月10日札幌市東区生まれ  
札幌市立南小学校・柏中学校  
北海道恵庭北高等学校卒業

1981年  
江別大麻郡役場雇用となり  
その後札幌市内郵便局へ局  
窓口業務等に従事

2007年  
日本郵政グループ労働組合  
北海道地方本部結成より  
副委員長に任命

2011年  
札幌市議会議員選挙 初当選

2019年  
札幌市議会議員3期目当選

現在  
立憲民主党・北北海道第2区総  
支部代表

立憲民主党札幌支部幹事長

林せいじが目指す  
札幌のみらい

「働きやすい街住みやすい街・札幌」となるよう市民が主役の政治を基本に据え、これからも市民の声に届けることを目指していく。ぜひ皆様の声をお聞かせください。  
安心して住み続けることができる札幌  
誰にもやさしい札幌



立憲民主党公認  
社民党推薦

林せいじ

社民党推薦

世界が憧れる街 札幌の未来を拓く  
道・国との連携で豊富な実績

地方創生臨時交付金を活用した支援策を実現

- ◆18歳までの子ども全員に1人当たり1万円の臨時特別給付金を支給しました。
- ◆給食費の削減を防ぐため、物価の上昇分を補助し、これまで通りの価格、栄養バランス、量を確保しました。
- ◆家庭用上水道の昨年10月、11月分の基本料金を免除しました。
- ◆原油・原材高騰等対策特別枠を創設し、最大で5000万円を融資。中小企業の資金繰りを支援しました。

北海道初の公立夜間中学「札幌市立星友館中学校」の開校を実現

様々な理由で中学校に通えなかった人や、漢字の読み書きが不得手な外国人など、生徒の多様性を尊重する「学び直し」の場を提供することができました。

プロフィール

1964年札幌市生まれ、59歳。札幌市北区在住。妻と息子3人の家族。札幌白石高校卒業、北海道大学経済学部卒業、札幌信用金庫勤務、代議士秘書を経て、2007年札幌市議会議員に初当選(現4期目)。

公明党北海道本部幹事長代理  
同札幌七北支部幹事長

札幌市議会公明党議員会会長



五安まさのり 59歳 公明党

安心・安全な街づくり、  
強い札幌を創る!

◆学校等への冷房設備の導入  
◆教育の充実と少子化対策で  
明るい未来の街づくり  
◆子ども医療費助成の所得制限撤廃  
◆高校生までの対象拡大

◆子どもへの冷房設備の導入  
◆教育の充実と少子化対策で  
明るい未来の街づくり  
◆学校等への冷房設備の導入  
◆教育の充実と少子化対策で  
明るい未来の街づくり

大好きなふるさと北区、そして札幌のために。「活力ある街づくりは、つくづくほどの信念を大切に、誰もが住んで良かったと思える札幌、北区の実現に全力で挑みます。

街づくりは、つくづくほどの信念を大切に、誰もが住んで良かったと思える札幌、北区の実現に全力で挑みます。

まごころを力に!



自由民主党公認  
社民党推薦

高橋かつとも

社民党推薦

札幌冬季五輪はきっぱり中止!  
税金はいのち・くらしのために使います

大重括・大増税反対!  
平和つくる一票



加藤のぼる 日本共産党

自民・民主・公明  
が推進

推薦人

きばた秀男(働くひとのいのち健康  
を守る北海道センター事務  
局長)

嶋本 幸子(あいの里歯科医院院長)

塚原 伸一(北海生活と保健を守る会会員)

野村 敦史(札幌北部民主工商会会員)

高橋 重人(元札幌市議会議員)

プロフィール

●1960年青森県弘前市生まれ  
●1978年、私立東奥義塾高等学校卒業  
●1980年、私立青森県工業専門学校卒業、その後、横浜の歯科診療所勤務  
●1985年、北海道勤労者医療協会  
●1990年、日本共産党札幌白石、厚別区地区委員会員  
●趣味・釣り・家族・妻、子ども

○物価高対策へ消費税率5%減税と  
インボイス中止を求めます。  
○子育て負担三つのゼロを実現費、  
○憲法9条を守った平和外交、軍事ではなく  
市民生活に予算を。自衛隊への名簿提供許  
しません。  
○賃金格差や性暴力をなくします。  
○憲法9条を守った平和外交、軍事ではなく  
市民生活に予算を。自衛隊への名簿提供許  
しません。  
○議員の海外視察廃止、政務活動費1割カット  
を求めます。



長屋いずみ 日本共産党

田島よういちの重点政策

①子育て支援

○子ども医療費助成対象拡大などの支援充実を推進!

○少人教習級など学習環境の改善を推進!

○学校給食費の無償化を推進!

○少人教習級など学習環境の改善を推進!

